

組織の見立て用ケース ―X社の概要―

業務：IT系 ネットワーク・システムの導入・保守サービス

経営理念（社是）：協調・協働・共創

経営状況：やや苦しい

経常利益（前期比）：3年前－3.0%、2年前 －2.5%、1年前 ＋0.5%

会社の状況、将来ビジョン

積極的に新技術を導入して、5年後には市場拡大しシェア 40%を目指す（現在シェア 28%）。営業活動を強化したためシステム導入の契約件数は昨年度から伸び始めている。その一方で顧客企業からは、導入後の不具合や改善要求への対応が遅いとクレームをいただくことが多くなっており、その手間とコストが増えている。

従業員の入社・離職状況

昨年度当初の従業員数：450名

昨年度1年間の入職者数：50名

昨年度1年間の退職者数：10名（入社3年以内7名、中堅1名、定年2名）

人材育成上の課題

技術力の陳腐化が早い為、先端技術を保有した人材の増強が課題

人材育成・キャリア支援の施策状況

1. OJT
2. 目標管理
3. 能力要件表

従業員の見識（事前のES調査で見えてきたこと）

- ・自律的にキャリア形成をしろというが、業務をこなすので精いっぱい、自己研鑽をする時間がほとんど取れない。
- ・自分なりに業務で成果をあげているつもりだが、上司からは十分に評価されていない。目標管理面談では、陰湿な雰囲気になることもある。
- ・いつも目標達成や結果を出すことを求められる。もう少し、長期的に見てほしい。また、仕事のプロセスも評価してほしい。

以上